



LEADERSHIP DEVELOPMENT INSTITUTE GRANT PROGRAM

指導力育成研究会補助金プログラム申請書および払戻し同意書

指導力育成研究会補助金プログラムとは何ですか？

指導力育成研究会補助金プログラムは、初級ライオンズ・リーダーシップ研究会(ELLI)または地方ライオンズ・リーダーシップ研究会(RLLI)の実施に際して資金を提供します。

対象となる経費(「指導力育成研究会補助金プログラム経費払戻し書類一式」を参照)が、生じた実費を超えない金額で払い戻されます。補助金の上限は次の通りです。

- 複合地区: 4,500.00ドル
- 単一地区*: 1,800.00ドル
- 地区未編成の暫定地区/リジョン/ゾーン: 750.00ドル

補助金のうち半額(50%)が、確認された研究会の開始日からおよそ 30 日前に支払われます。すべての複合地区、単一地区*、地区未編成の暫定地区/ゾーン/リジョンに、この補助金プログラムへの参加資格があります。

*単一地区とは、複合地区に属さない地区のことです。たとえば、50 地区(米国ハワイ州)は単一地区ですが、1A 地区は 1 複合地区(米国イリノイ州)に属する準地区です。

どのようにして申請するのですか？

ライオンズクラブ国際協会に登録されているすべてのグローバル・アクション・チーム(GAT)エリアリーダー、複合地区グローバル指導力育成チーム(GLT)コーディネーター、および単一地区コーディネーターは、2023~2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム申請書をもれなく記入して提出することにより、この研究会補助金を申請できます。

補助金申請書は 2023 年 5 月 15 日から 2023 年 10 月 15 日まで受け付けています。必要事項を記入の上で提出されたすべての申請書が受け付けられます。初回の提出からおおよそ 3 週間後に、申請書に記載された研究会コーディネーターに対して、受領の確認や追加の指示を E メールで送信します。

申請は、研究会開始日の最低 3~4 カ月前までに行われなければなりません。そうすることで、研究会コーディネーターに全ての資料を提供し、対象となった研究会を適切に準備する時間を十分確保することができます。

情報や署名の欠けている申込書は、選考の対象となりません。

研修プログラムの指定カリキュラムはどこに掲載されていますか？

- 初級ライオンズ・リーダーシップ研究会(ELLI): カリキュラムのダウンロードは、申請書の承認後に可能となります。(扱うトピックの全リストについては、初級ライオンズ・リーダーシップ研究会補足資料を参照してください。)
- 地方ライオンズ・リーダーシップ研究会(RLLI): カリキュラムのダウンロードは、申請書の承認後に可能となります。(扱うトピックの全リストについては、地方ライオンズ・リーダーシップ研究会補足資料を参照してください。)



ELLIとRLLIの両方に申請書を提出できますか？

現在のところ、複合地区、単一地区、および地区未編成の暫定地区/リジョン/ゾーンは、ELLIとRLLIのいずれか一つに対してのみ指導力育成研究会補助金を申請・受領できます。各研究会の違いを調べ、理解した上で、地域のライオンズおよびレオにとって最適な研究会をお選びください。

- **初級ライオンズ・リーダーシップ研究会 (ELLI)** : クラブレベルの役職に備えるライオンズとレオの研修。
適格な候補者: グッドスタンディングのライオンズとレオ会員で、クラブの委員会で委員を務めた経験があり、ライオンズクラブ会長の役職に就いたことのないライオン。クラブ副会長には、ELLIへの参加を強くお勧めします。
- **地方ライオンズ・リーダーシップ研究会 (RLLI)** : 協会内の役職に備えるライオンズとレオの研修。
適格な候補者: 各地のライオンズの組織内で指導的役割を果たす準備ができているライオン。クラブ役員は研修から得るものが多いでしょう。RLLI プログラムは、地域のニーズに合わせてカスタマイズできます。

各研究会についての追加情報や詳細については、[研究会企画ガイド](#)および各研究会独自の[研究会補足資料](#)をご確認ください。

ELLI レオ補助金

ELLI を主催する指導力育成研究会補助金の受給者は、レオ会員を参加者として参加させた場合、追加の補助金を受け取ることができます。[ELLI レオ補助金](#)

バーチャル研究会を開催するという選択肢はありますか？

リーダーシップ開発委員会は、バーチャルの地方ライオンズ・リーダーシップ研究会 (RLLI) を承認しています。さらに、バーチャル RLLI は、指導力育成研究会補助金と併せて利用できます。(詳細については、ウェブサイト上の[指導力育成研究会補助金プログラム](#) [地方ライオンズ・リーダーシップ研究会 \(RLLI\) のバーチャル申請](#)を参照してください。)

現在のところ、協会ではバーチャルの初級ライオンズ・リーダーシップ研究会 (ELLI) を承認・支援できません。現在の ELLI は、バーチャルセッションとして運営されるように設計されていないため、バーチャルの ELLI は承認いたしかねます。

バーチャル RLLI の承認手続き

バーチャル RLLI を実施するためには、実施日の少なくとも 12 週間前までに本申請書を提出してください。これにより、バーチャルで実施するために RLLI の標準版カリキュラムに加えられた修正をリーダーシップ開発部スタッフが確認し、提出された計画に対してさらなる調整が必要な場合はフィードバックを行うための時間を確保できます。また、研究会コーディネーターおよび講師がバーチャル RLLI の計画、教材および活動を確認するための時間も必要となります。

この文書で提供されているガイドラインを用い、RLLI カリキュラムをバーチャル形式で実施するために地域で行う適応化の方法について、追加の情報をご提供ください。バーチャル RLLI 実施に向けた要請には以下の項目を記載してください。

- 指導力育成研究会補助金プログラム申請書
- バーチャル研修スケジュール
- バーチャル形式でもセッションを対話型で実施するための詳細な計画。

バーチャル RLLI を企画および宣伝する前に、カリキュラムをバーチャル形式に適用させるためのスケジュールと計画をリーダーシップ開発部スタッフが確認し、承認する必要があります。バーチャル研修のスケジュールと計画を institutes@lionsclubs.org までご提出ください。確認と承認には 15 営業日かかりますことをご了承ください。

詳しいガイドラインやその他の詳細については、[ライオンズクラブ国際協会のウェブサイト](#)に掲載されている[地方ライオンズ・リーダーシップ研究会 \(RLLI\) のバーチャル申請手順](#)に関する文書をご覧ください。

補助金プログラムで払い戻しを受けるには何が必要ですか？

指導力育成研究会補助金プログラムの最終払い戻しを受けるには、以下の手順を完了してください。

1. 記入済みの **2023～2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム申請書**がリーダーシップ開発部に提出されている必要があります。
2. 研究会が終了したら、以下の書類をご提出ください。

☐ 記入済みの **指導力育成研究会補助金プログラム経費払戻し請求書**

☐ 対象となる経費の領収書のコピー（詳細は払戻し請求書を参照）

☐ 出席を証明する講師と参加者の署名付き **研究会出席及び同意書**。
全講師および全参加者の会員番号とクラブ番号を記載すること。レオが ELLI に参加しましたか？出席表のレオ参加者名をハイライトし、レオの出席に対する経費の払い戻しを受けましょう。**ELLI レオ補助金に関する詳細をご確認ください。**

☐ 記入済みの **指導力育成研究会最終報告概要**

研究会の完了後 **60 日**以内に必要書類をリーダーシップ開発部に提出しなかった場合、研究会はライオンズクラブ国際協会より正式に認められず、また、講師および参加者は出席の記録が認められないことになります。**60 日を過ぎてから届いた経費請求書は払い戻しの対象とならない場合があります。**

払い戻しは複合地区、単一地区、準地区、地区未編成の暫定地区/ゾーン/リジョンに対して行われます。

ライオンズクラブ国際協会の方針により、研修プログラム終了後 60 日を過ぎてから届いた請求書については、払い戻しの対象とならない場合があります。

記入済みの申請書や質問の宛先は？

電子メールの場合: institutes@lionsclubs.org

郵送の場合:

Lions Clubs International,
Leadership Development Division (LD Institute Grant)
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA



2023-2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム 申請書および払戻し同意書

研究会の種類

各研究会についての追加情報や詳細については、[指導力育成研究会企画ガイド](#) および所定の [研究会補足資料](#)をご確認ください。
(一つお選びください)

- ☐ [初級ライオンズ・リーダーシップ研究会 \(ELLI\)](#): クラブレベルの役職に備えるライオンズとレオの研修。
適格な候補者: グッドスタンディングのライオンズとレオ会員で、クラブの委員会で委員を務めた経験があり、ライオンズクラブ会長の役職に就いたことのないライオン。クラブ副会長には、ELLI への参加を強くお勧めします。
- ☐ [地方ライオンズ・リーダーシップ研究会 \(RLLI\)](#): 協会内の役職に備えるライオンズとレオの研修。
適格な候補者: 各地の組織内で指導的役割を果たす準備ができているライオンズとレオ。クラブ役員は研修から得るものが多いでしょう。RLLI は、地域のニーズに合わせてカスタマイズできます。(会則地域 5 は利用不可)
- ☐ [バーチャル地方ライオンズ・リーダーシップ研究会 \(RLLI\)](#): バーチャル研修スケジュールと、バーチャル形式においてセッションを対話型で実施するための詳細な計画を含む追加情報が必要です。詳しいガイドラインやその他の詳細については、[地方ライオンズ・リーダーシップ研究会 \(RLLI\) のバーチャル申請手順](#)をご覧ください。

研究会情報

本研究会に参加する複合地区、単一地区、準地区、または地区未編成国を列記してください。 _____

研究会の開催地(都市と会場名、あれば住所): _____

実施日程 (ELLI は 3 日間必要です): _____

研修での使用言語: _____

*予定参加者数: _____

*クラス数: _____

*以下の表よりクラスごとの参加者数下限・上限をご参照ください。

	参加者数 上限	参加者数 下限 (1クラス当り)	参加者数 上限 (1クラス当り)	クラス数 上限	講師数 上限 (1クラス当り)
ELLI	75	20	25	3	3
RLLI	100	20	25	4	3

**カリキュラムは、上記の 1 クラスあたりの参加者数上限に対応するよう組み立てられています。これらのガイドラインに沿わないご要望については、ケースバイケースで判断されます。



2023-2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム 申請書および払戻し同意書

現地研究会コーディネーター

現地研究会コーディネーター情報(研修コーディネーターは独自の責任を果たさなければならないため、コーディネーターを務めるライオンは講師を兼任しないでください):

氏名: _____ 会員番号: _____
役職: _____ E メール: _____
複合地区名/地区名/地区未編成国名: _____
通信の希望言語: _____

*GLT コーディネーターが現地研究会コーディネーターでない場合は、GLT コーディネーターの連絡先を記載してください。

氏名: _____ 会員番号: _____
E メール: _____

修了証書(ELLI、RLLI)とピン(ELLIのみ)の郵送先となるライオン(通常は現地研究会コーディネーター)の氏名と住所を記載してください(私書箱不可)。郵送物は、確認された研究会の開始日からおよそ 45 日前に発送されます。

氏名:		宛:	
住所:			
住所 2:			
市町村:		都道府県:	
郵便番号:		国名:	
電話:		E メール:	

講師情報

各クラスルームには次の条件を満たす講師を 2 人ないし 3 人配置します。

- 各クラスの講師の少なくとも半数が講師育成研究会(FDI)修了者またはライオンズ公認講師プログラム(LCIP)認定者でなければなりません。
- 講師は全員、過去に研修ファシリテーターまたは研修講師を務めた経験を有する者である必要があります。
講師たちが持ち寄る個人的な経験やプレゼンテーションのスタイルが、研究会のトピックをさらに展開させたり、学習環境をより充実したものにする可能性もあるでしょう。ライオンズクラブ国際協会ではこうした提案を歓迎しますが、理事会が承認しているカリキュラムに変更を加える場合は、それがいかなる変更であっても、**研究会開始の 21 日前までに** E メール(institutes@lionsclubs.org)で提出し、学習・育成プログラム課の検討と承認を受けることが必須となります。
- 講師リストに変更がある場合は、研究会が実施される**前までに**ライオンズクラブ国際協会にご一報ください。講師の変更についてライオンズクラブ国際協会に通知を行わなかった場合、指導力育成研究会補助金を受けることができません。また、正規の研究会として認識されなくなる場合があります。
講師の変更については、リーダーシップ開発部まで E メール(institutes@lionsclubs.org)でご連絡ください。(講師が 8 人を超える場合には講師ページを複製して使用してください。)



2023-2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム 申請書および払戻し同意書

	講師 1	講師 2
氏名(ローマ字)および役職		
会員番号		
出席した FDI(開催地／年) :		
LCIP 認定(開催地／年)		
これまでの研修経験		
講師が招請を受諾した日付		

	講師 3	講師 4
氏名(ローマ字)および役職		
会員番号		
出席した FDI(開催地／年) :		
LCIP 認定(開催地／年)		
これまでの研修経験		
講師が招請を受諾した日付		

	講師 5	講師 6
氏名(ローマ字)および役職		
会員番号		
出席した FDI(開催地／年) :		
LCIP 認定(開催地／年)		
これまでの研修経験		
講師が招請を受諾した日付		

	講師 7	講師 8
氏名(ローマ字)および役職		
会員番号		
出席した FDI(開催地／年) :		
LCIP 認定(開催地／年)		
これまでの研修経験		
講師が招請を受諾した日付		



2023-2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム 申請書および払戻し同意書

確保された補助金の支給条件

補助金を確保するには、2023～2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム申請書および払戻し同意書に必要事項を記入し、署名してライオンズクラブ国際協会リーダーシップ開発部に提出する必要があります。

補助金の支給に先立ち、ライオンズクラブ国際協会銀行取引用紙または口座受取人名がリーダーシップ開発部に提出されていなければなりません。会計に連絡し、必要な情報がリーダーシップ開発部に提出されていることを確認してください。補助金が承認された申請者には、研究会開催のおよそ 30 日前に、補助金の総額のうち 50%が支払われます。

最終的な経費払戻しは、指導力育成研究会補助金プログラム経費払戻し請求書および必要書類確認後に行われます。書類に不備がある場合は処理できませんので、ご注意ください。全書類は、研究会終了日から 60 日以内に、国際本部のリーダーシップ開発部に提出される必要があります。研究会の終了後 60 日を過ぎてから届いた請求書については、払い戻しの対象とならない場合があります。

支払いが認められる最高金額が、ライオンズクラブ国際協会より初回分として支給された 50%の金額を万一下回った場合、研究会コーディネーターは国際協会からの通知後 60 日以内にその超過分を返金する責任を負います。リーダーシップ開発部より、通知と、どのようにして超過分が算出されたかの説明が研究会コーディネーターに送られます。

一般条件

- A. 目的: 研究会補助金は、複合地区、単一地区、または地区未編成の暫定地区/リジョン/ゾーンで *ELLI*または *RLLI*を実施するという、上記に説明されている目的にのみ利用することができます。
- B. プログラム及び予算: 研究会補助金の確保は、必要事項が記入された指導力育成研究会補助金プログラム申請書および払戻し同意書が確認および承認されることを条件とします。リーダーシップ開発部からの書面による事前の承認がある場合を除き、承認された申請書に記載されているプログラムの内容を大幅に変更することはできません。
- C. 資金: 複合地区、単一地区、または地区未編成の暫定地区/リジョン/ゾーンは、必要に応じて指導力育成研究会補助金プログラムの他に追加資金を投入することが求められます。
- D. 補助金の返還: リーダーシップ開発部より、開催日変更について書面による承認を得ている場合を除いて、*ELLI*または *RLLI*が承認されている日程で開催されない場合には、その日程から 30 日以内に受給金をライオンズクラブ国際協会に返金する必要があります。

この補助金は、承認された申請書に記載された特定の研究会を支援するためのものです。研究会終了時に未使用の補助金がある場合には、それがいかなるものであれ、直ちにライオンズクラブ国際協会に返金する必要があります。ライオンズクラブ国際協会は、払い戻しの対象とみなされない経費に対して、支払いを拒否する権限を有します。

- E. 責任: 複合地区、単一地区、地区未編成の暫定地区/リジョン/ゾーンは、自らが開催する *ELLI*または *RLLI*についての責任を負います。ライオンズクラブ国際協会は補助金による援助を行いますが、*ELLI*または *RLLI*に関連した複合地区、単一地区、地区未編成の暫定地区/リジョン/ゾーンの運営業務や経費については一切責任を負いません。
- F. 保険: 研究会の主催者は、研究会に適した十分な保険がかけられていることを確認し、その保険の加入を示す有効な証書を提出してください。尚、ライオンズクラブ国際協会の賠償責任保険プログラムは、同研究会の全ての運営を補償するものではありません。



2023-2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム 申請書および払戻し同意書

同意

私は、この 指導力育成研究会補助金プログラム申請書および払戻し同意書に署名することにより、以下を表明します。

- ☐ 私は、研究会がライオンズクラブ国際協会の公式言語以外の言語で行われる場合、その言語への全資料の翻訳は、主催する複合地区、単一地区、または地区未編成地域の責任となることを理解しています。
- ☐ 私は、ライオンズクラブ国際協会から提供された講師マニュアルにある通りに ELLI または RLLI カリキュラムを用いて講義を行うことに同意します。
- ☐ 私は、講師の要件を理解し、この要件を満たす講師を招請することに同意します。
- ☐ 私は、上記の「確保された補助金の支給条件」に同意し、研究会が理事会方針に従って実施されることをライオンズクラブ国際協会に対して保証します。
- ☐ 私は、指導力育成研究会補助金プログラム経費払戻し書類一式に掲載されている通り、払戻しの対象となる明細付き領収書を含む必要書類をもれなく記入し、研究会の終了後 60 日以内にリーダーシップ開発部まで提出することに同意します。60 日を過ぎてから届いた経費請求書は払い戻しの対象とならない場合があります。
- ☐ 私は、研究会の日程、講師、カリキュラムなどを含め、研究会の情報について何らかの変更がある場合には、十分に確認および承認が行えるよう、ライオンズクラブ国際協会に対して研究会開始日の 14 日前までに通知することに同意します。研究会の変更についてリーダーシップ開発部に通知しなかった場合、補助金を受けられなくなる場合があります。

署名

- ☐ 本申請書に署名することにより、私は、ライオンズクラブ国際協会から提供される [研究会企画ガイド](#) のガイドラインに従って [ELLI](#) または [RLLI](#) を実施することに同意します。さらに私は、研究会前および研究会後に必要な全ての文書を、適切な期限内に提供することに同意します。

現地研究会コーディネーター氏名

署名

日付

複合地区

複合地区 GLT コーディネーター氏名

署名

日付

協議会議長氏名

署名

日付

グローバル・アクション・チーム
エリアリーダー氏名

署名

日付



2023-2024 年度指導力育成研究会補助金プログラム 申請書および払戻し同意書

単一地区

地区 GLT コーディネーター氏名	署名	日付
地区ガバナー氏名	署名	日付
グローバル・アクション・チーム エリアリーダー氏名	署名	日付

地区未編成の暫定地区/リジョン/ゾーン

コーディネーター・ライオン氏名	署名	日付
グローバル・アクション・チーム エリアリーダー氏名	署名	日付

